



カテゴリ: サービス全般

2023年2月17日

JAC 22-008号

**奄美群島ゆかりのアーティストによる、それぞれの島をテーマにした楽曲を、  
2月20日より搭乗や降機の際の機内BGMとしてお届けします**

1. 2月20日より、奄美群島へ向かう便の搭乗時・降機時に島ごとのゆかりのアーティストによる楽曲をお届け。
2. 島をイメージした楽曲を通して、それぞれの島が持つ魅力が伝わり、旅情を掻き立てる発信を実現。

JACは、奄美群島日本復帰70周年となる今年、奄美群島への運航便の搭乗時・降機時において、それぞれの島ごとにゆかりのあるアーティストの楽曲を機内BGMとしてお客さまにお届けします。

各島の雰囲気や機内からお届けすることで、観光のお客さまにはこれから始まる旅への期待を高めていただくとともに、奄美群島ご出身のお客さまには「故郷へ帰って来た」という実感をより高めていただきたいとの願いを込めて、それぞれの島の魅力をイメージしながら、選曲しました。ご搭乗の際は、各島ゆかりの音楽をぜひお楽しみください。

【提供楽曲一覧】(敬称略)

離島名	アーティスト名	曲名
奄美大島	元 ちとせ	「えにしありて」 (奄美大島自然保護協議会制作動画、「いのち、むきだし。奄美大島」ソング)
喜界島	川畑 さおり	「故郷の空」
徳之島	森田 美咲	「徳之島一切節」
沖永良部島	大山 百合香	「永良部百合の花」
与論島	三沢 あけみ	「与論島慕情」 (与論町政60周年記念 & 奄美世界遺産登録記念曲)

※当日のオペレーションなどの状況により、楽曲をお届けできないことや予告なく変更となる可能性がありますので、あらかじめご了承ください

【アーティスト】

**元 ちとせ** 奄美大島出身。小学生からシマ唄を習い始め、高校3年生で奄美民謡大賞を史上最年少受賞。2002年にリリースしたデビューシングル「ワダツミの木」が大ヒット。以来、ボーカリストとしてさまざまなステージでその唯一無二の歌声と存在感を示している。  
現在も生まれ故郷の奄美大島を拠点に精力的な活動を行う傍ら、シマ唄を次世代に受け継いでいく語り部の一人としても注目を集めている。  
2022年にデビュー20周年を迎え、アルバム『虹の麓』をリリース。

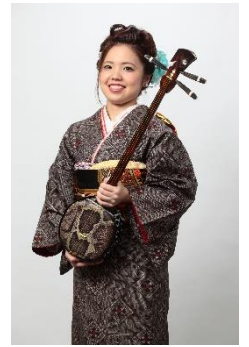


**川畑 さおり** 喜界島出身。9歳より祖父の形見の三線をもち民謡教室に通い始める。平成21年奄美民謡大賞受賞、平成24年日本民謡ヤング全国大会グランプリ、さらにシマ唄活動が高く評価され平成25年高円宮殿下記念表彰受賞。  
現在では若手唄者第一人者として国内外でもシマ唄の普及に努め、奄美群島PR活動にも積極的に取り組んでいる。





**森田 美咲** 徳之島出身。5歳から祖父よりシマ唄を習い始める。平成21年民謡民舞少年少女全国大会 中学生の部優勝(中学生民謡日本一)、平成23年民謡民舞全国大会 青年の部優勝、平成28年 第37回奄美民謡大賞受賞など、数々の賞を受賞。



**大山 百合香** 沖永良部島出身。2005年、メジャーデビュー。カバー曲であるモンゴル800「小さな恋のうた」がCMに起用。その後、数多くの楽曲がテレビ番組のテーマ曲や映画の主題歌として抜擢される。2022年2月より、「知名町シマ桑アンバサダー」に就任され「沖永良部島観光親善大使」も務めている。



**三沢 あけみ** 長野県出身。東映ニューフェイスに合格、テレビ映画「笛吹童子」で三沢あけみとして芸能界デビュー。1963年、「島のブルース」で第5回日本レコード大賞の新人賞を受賞。更に第14回NHK紅白歌合戦にも初出場を果たす。  
奄美大島、徳之島(及び沖縄島北部、西表島)が2021年7月に世界自然遺産登録されたことを受けた、「奄美 世界自然遺産登録記念」楽曲、与論町政60周年および本人デビュー60周年記念曲として今回「与論島慕情」をカバー。

